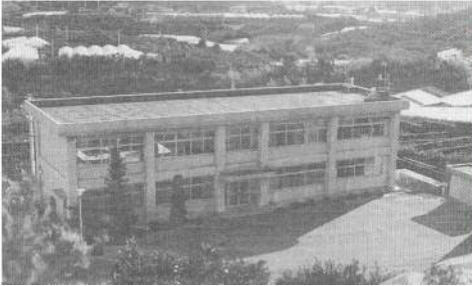


左：昭和 61 年頃  
右：平成 15 年 7 月



常緑果樹研究室本館(蒲郡市)

県内一のカンキツ産地に位置し、南側にはハウスマカン団地が広がり、選果場が隣接する。



研究ほ場の遠景

左：平成 15 年 7 月

右：平成 28 年 8 月

山腹にある敷地奥を横断する国道 23 号線のバイパス建設で、遠望する姿は大きく変わった。



新設された 11 番ハウス

左：平成 19 年 11 月

中：平成 21 年 10 月

右：平成 28 年 8 月  
(果実は「せとか」)

研究ほ場の移転に伴い、遺伝資源の確保と早期成園化のため、11 番ハウスが新設された。